

郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯ではススや鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布でから拭きして下さい。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取して下さい。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けて下さい。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため必ず
ゴム手袋をお使い下さい。

この製品は板金部品を使用している
ため、細部までお手入れされる場合
は、手を切る恐れがあります。



NASTA

Kyowa Nasta Co., Ltd.

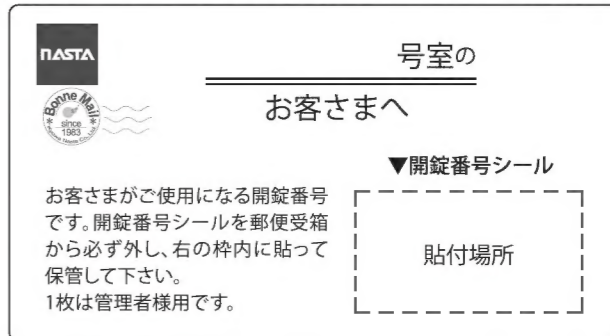
集合郵便受箱

お客様用

取扱説明書

この度は、キョーワナスタ集合郵便受箱をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用下さい。お読みになったあとは、紛失されませんよう保管して下さい。

取付完成後は、この取扱説明書を必ずお客様にお渡し下さい。



安全上のご注意 必ずお守り下さい

ここで示した注意事項は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

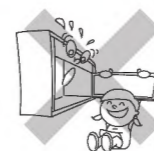
■説明を無視した使用方法によって生じる、＜危害や損害の程度＞を次の表示で区分し説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。	⚠ 注意	この表示の欄には「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。
-------------	----------------------------------	-------------	---------------------------------

⚠ 注意

●扉にぶらさがらないで下さい。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガをすることがあります。特に子供の遊びにご注意下さい。



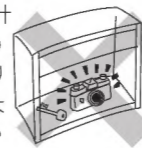
●扉を無理に開けないで下さい。

扉を無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。



●貴重品・重要書類・危険物 生物等の保管はしないで下さい。

一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないで下さい。意図的な盗難やいたずらに対応できません。



●扉は開け放しに しないで下さい。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当って危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠して下さい。



●すみやかに郵便物を取り出して下さい。

郵便物がたまり、つめこみすぎると鍵が開かなくなったり、投入口フタの破損や作動異常の原因となります。



※おねがい事項

●多量の郵便物は一度に取り出さないで下さい。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。



●扉を閉めるときは静かに閉めて下さい。

あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。



アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付け下さい。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせ下さい。お問合せの際は、下記の内容をお知らせ下さい。

お知らせいただきたい内容

①住所・氏名・電話番号

②製品名・品番

③故障の内容や状況

■品番の確認方法



品番は郵便受箱の内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。「MB」から始まる数字が品番です。

■交換部品一覧



本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
郵便受箱の箱体の剛性については、お買い上げ日より5年間とします。
その他の部位については、お買い上げ日より2年間とします。
2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常郵便物の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
- (2) ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
- (3) ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
- (4) 建築躯体の変形又は住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
- (5) 海岸付近、温泉地、融雪剤の使用など、地域における空気環境に起因する故障・損傷
- (6) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
- (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等、天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

※この取扱説明書は必ず
お客様にお渡し下さい。

NASTA

株式会社 キョーワナスタ

本社・東京支店 / 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番16号 (ナスタビル2F) Tel.03-3660-1815 (代) Fax.03-3660-1825
大阪支店 Tel (06) 6858-5671 (代) 仙台支店 Tel (022) 207-4700 (代) 横浜支店 Tel (045) 474-0631 (代) 北陸営業所 Tel (0766) 21-7100 (代) 福岡支店 Tel (092) 472-1088 (代)
札幌支店 Tel (011) 741-2250 (代) 北関東支店 Tel (048) 553-1751 (代) 名古屋支店 Tel (052) 242-2272 (代) 広島支店 Tel (082) 249-4651 (代) 九州支店 Tel (093) 3660-1781 (代)

HP <http://www.nasta.co.jp/>

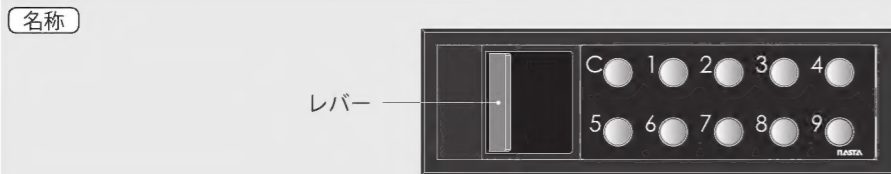
E-mail info@nasta.co.jp

PL室 Tel(048)556-5164 〒361-0021
埼玉県行田市富士見町1丁目17番地

MB3001P-001-00_

錠前の使用方法

プッシュボタン錠タイプ



ダイヤル錠タイプ

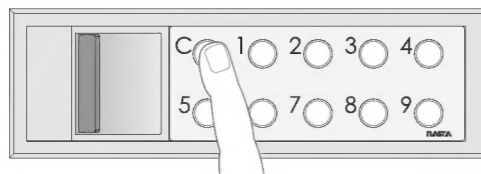


開錠方法・施錠方法

はじめに・・・表紙に貼ってあります **開錠番号シール** をご確認ください。

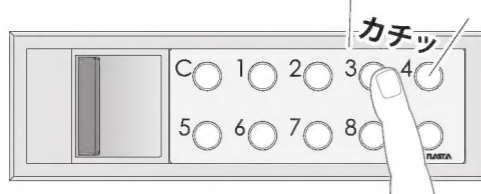
<例> **NASTA C123**

手順 1



C ボタンを押し、クリア状態にします。

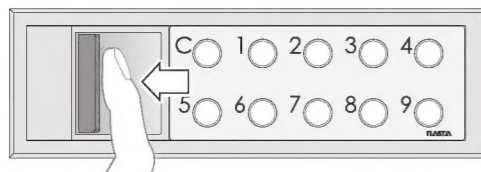
手順 2



表紙に貼ってあります、開錠番号シールの番号(順不同)を押します。

<例 1>の場合。
「1・2・3」「2・1・3」「3・1・2」
どの順番で押しても開錠できます。

手順 3



レバーを押した状態で、手前に引くと扉が開きます。

※番号を押し間違えた場合は、手順1からやり直して下さい。

手順 4 施錠

扉を閉めると自動ロックされます。

開錠方法

施錠方法

はじめに・・・表紙に貼ってあります **開錠番号シールの色** をご確認ください。

開錠番号シールの色が… **赤** の方はこちらを参照下さい。

郵便受箱開錠番号
右へ 2 回 0
左へ 1 B

手順 1



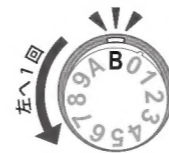
ダイヤルを **右** に回して、1 回目の **0** を合わせます。

手順 2



もう一度、ダイヤルを **右** に回して、2 回目の **0** を合わせます。

手順 3



ダイヤルを **左** に回して、**B** に合わせると開錠します。

手順 4 施錠



ダイヤルを **左** に **1 回転以上**、回すと施錠します。

最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

開錠番号シールの色が… **青** の方はこちらを参照下さい。

郵便受箱開錠番号
左へ 2 回 3
右へ 1 4

手順 1



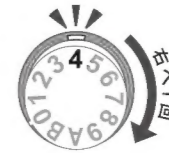
ダイヤルを **左** に回して、1 回目の **3** を合わせます。

手順 2



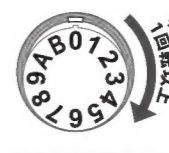
もう一度、ダイヤルを **左** に回して、2 回目の **3** を合わせます。

手順 3



ダイヤルを **右** に回して、**4** に合わせると開錠します。

手順 4 施錠

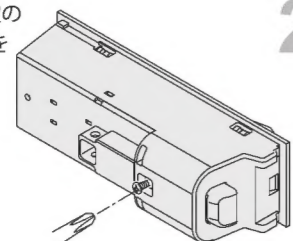


ダイヤルを **右** に **1 回転以上**、回すと施錠します。

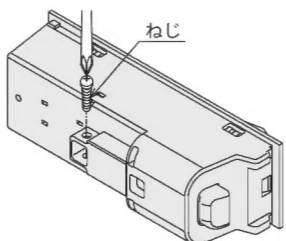
最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

⚠ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回して下さい。
⚠ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。(最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。)

1 プッシュボタン錠の裏側にあるねじを取り外します。



2 取り外したねじはなくさないために、右図のように錠前の裏側にねじ止めて下さい。



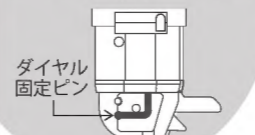
ロックフリーの設定

開錠操作をしなくても、常に扉を開けることができます。

注意

- セキュリティ性が損なわれますので、十分ご配慮の上、ロックフリー機能をご利用下さい。
- ダイヤル錠タイプはロックフリー時に無理にダイヤルを回すと破損しますのでご注意下さい。

錠前の後ろに「ダイヤル固定ピン」があるタイプのみロックフリー設定ができます。



1 開錠して扉を開き、ペンなどの先の細いものでダイヤル固定ピンを起こします。



2 ピンの戻す位置を下図のように変更するとダイヤルが固定されます。

